

9月

# まちづくり通信

発行 飛騨高山まちづくり本舗  
住所 〒506-0845  
高山市上二之町 44-4  
電話&FAX 0577-33-5282  
homp@takayamashishouren.net

YY 掲示板 ネット討論など ドリーミンオフィシャルサイト ★<http://www.takayamashishouren.net/d/>

## こどもまちづくりの灯を消さない・・・10年が経ちました

### 第10回 こどもまちづくりコンクール開催

夏休みの児童・生徒の作品展が開催されました(9月8日・9日・10日)。第45回と歴史ある「全飛騨くふう展・未来の科学の夢絵画展」、「高山市科学作品展」、第31回となる「飛騨児童・生徒木工作品コンクール」、昨年始まった第2回「夏休み”わたしの道”作品展」に混じって、節目となる記念すべき第10回となる「こどもまちづくりコンクール作品展」(こどもまちづくりコンクール実行委員会主催)の作品も展示されていました。

3日間で8日553名、9日1,272名、10日1,459名、計3,284名と、昨年を上回る方々が来場されました。

#### こどもまちづくり苦節 10年物語

##### はじめ はじめ

こどもまちづくりコンクールが始まってちょうど10年となりました。きっかけは当時、高山市が策定に手がけていた「住宅マスタープラン」という計画に市民の声を反映させるため、一般公募で集まったのが「高山市まちづくり・住まいづくり研究会」。

その中で『子どもたちの目線でまちづくりをすすめたい』との思いを具体的なグループ活動として発案されたのが、「こどもまち探険」と「こどもまちづくりコンクール」でした。

##### とは いうもの...

今では笑い話のようですが、学校にコンクールの説明にいかなくても「まちづくりって何をつくるの」と聞かれる始末、もがきとあせりの始まりでした。

★第1回(1997年)応募作品は10点のみ。

(急遽、まち探険で作成したかべ新聞6点も追加しコンクールの体裁を整えるのに必死)

★第2回(1998年)応募作品は13点。

(相変わらずで、まち探険で作成したかべ新聞14点も追加となりました)

★第3回(1999年)応募作品は14点。

(なかなか作品数がのびません)

##### こどもまちづくり 芽ぶく

★第4回(2000年)応募作品は54点に急増。

(事前に全ての学校を訪問し、趣旨説明と協力をお願い。さらに、この年から「発明工夫展」などと一緒に展示してもらえることとなり、多くの市民や親子が知る機会を得ました)

##### こどもまちづくりが市民の手に

今までは、まちづくり・住まいづくり研究会メンバーで審査していましたが、この年から一般市民の方にも審査員に加わっていただきました。

★第5回(2001年)応募作品は69点。

(学校の夏休みの課題一覧表に登場するようになりました。まちづくり大賞は点字のまちづくりを調査研究した『福祉のまち 高山』でした)

##### いよいよ こどもまちづくりの域を越え

まちづくり・住まいづくり研究会の終了後、市民と行政による実行委員会形式に引き継がれました。

★第6回(2002年)応募作品は89点。

(作品数とともに、この年は大好きな銭湯を徹底的に調べ上げた『ぼくのすきなせんとう』、車いすに実際にのって調べた『高山の道調べ～車いす編～』、トイレトーパーの使用量まで調査対象となった『公しゅう便所の研究』のすご～い3作品に審査も熱くなりました)

★第7回(2003年)応募作品は79点。

(文化会館の展示の後、作品は市役所、作品で取り上げられていた大新町三丁目公民館、かんかこかん、全国トイレシンポジウム会場と巡回しまちを賑わしました)

★第8回(2004年)応募作品は78点。

(公衆便所の研究も堂々3年目)

##### 新高山市になっても こどもまちづくり

★第9回(2005年)応募作品は115点。

(合併した各地から作品が集まり100点を突破、展示会も全ての支所を駆けめぐりました)

★第10回(2006年)応募作品は60点。

(作品が激減してしまいました。伝達方法などやり方を考え、再び11年目に向けて再チャレンジです。今年の作品については次号でご紹介します)

**子育て** をテーマにひろ～い高山が  
「こころんネット1・2の3」でつながりました

子育て中の親子が気軽に集えるあったかいこころの居場所づくりの実現を目指し、平成18年5月にスタートしたさまざまな子育てサークルや市民活動団体によるネットワーク組織。  
(構成組織:平成18年9月1日現在16団体)

かんかこかんこどもひろば・ちびっ子ギャング・でこぼこフレンズ・NPO法人りびんぐ・飛騨高山まちづくり本舗(以上、高山地域)／わくわく教室(丹生川地域)／わくわく教室(清見地域)／どんぐり広場(荘川地域)／ネパースタンド(一之宮地域)／なかよしランド(久々野地域)ひよこ学級／NPO法人ほのぼの朝日ネットワーク(以上、朝日地域)／元気広場(高根地域)／ピッコロハウス(国府地域)／いちご(上宝町地域)／ムーミンハウス(奥飛騨温泉郷地域)

**①であい** 杉山三四郎さんの「絵本ライブ」大盛況



『絵本のある子育て 絵本でつながるまちづくり』をテーマに9月13日(水)丹生川文化ホールで開催。乳幼児とその家族など551人が集まり熱気むんむん、軽快な絵本ライブを満喫しました

**②つながり** 各地域が縦横無尽につながって

**乳幼児親子の交流事業 続々登場**

こころんネット1・2の3に参加している各団体が普段予定しているイベントを交流事業として提供。  
10月、11月はより多くのイベントでいろんな地域に繰り出し参加しやすい、したくなるようなしなやかに取り組みなど、親子同士の地域間交流が盛んになってきています。

詳しくは飛騨高山まちづくり本舗 33-5282 (FAX 兼)

**③きづき** みんなが主役 冬のあったか縁日

「みーんな集まれ」、市役所はすっかり丸ごと貸切り状態。ダンスあり、音楽あり、劇あり、ワークショップあり、講演会ありのフォーラム。まずはカレンダーにチェックを。

日◆12月9日(土)・10日(日)

会場◆高山市役所・市民ホール・一階ロビー・会議室  
主催◆厚生労働省、こども未来財団、児童健全育成推進財団、飛騨高山まちづくり本舗  
共催◆高山市、高山市社会福祉協議会、こころんネット1・2の3  
問合せ:飛騨高山まちづくり本舗(実行委員会)



かんかこかん2階に、昨年のもつめを展示しています。参考にご覧下さい。  
※①②③は、みんなで子育て研修会で連動する事業です。

**早々と予告**

2007年6月30日(土)～7月1日に決定  
ホスピスを真に考えるまちとして、高山で開催されます

**第15回 日本ホスピス・在宅ケア研究会全国大会**

「ひびきあい、こだまする生命」～自然、人、まち～

会場:市民文化会館、グリーンホテル他  
主催:第15回日本ホスピス在宅ケア研究会全国大会 in 飛騨高山

**【主な演者のみなさん】**

- 西村 幸祐氏(岐阜中央病院緩和ケア病棟医師)
  - 藤田 敦子氏(千葉NPOビュー代表)
  - 高木 宏明氏(諏訪中央病院医師)
  - カール・ベッカー氏(京都大学総合人間学部教授)
  - 上田 紀行氏(文化人類学者・東京工業大学助教授)
  - 内藤 いづみ氏(ふじ内科クリニック院長)
  - シロガマ・ヴィマラ長老(スリランカ国ネセック福祉教育財団理事長)
  - 徳永 進氏(野の花診療所院長)
  - 帯津 良一氏(帯津三敬病院名誉院長) 他
- 問合せ:飛騨にホスピスをつくる会 090-8868-7786

**講座** ホスピス講座 10月22日(日) 13時半～

高山市総合福祉センター(昭和町)  
「患者さんに寄り添うということ」 講師 大下大圓さん  
飛騨にホスピスをつくる会主催 090-8868-7786

**YOU&ME(ゆめ)**  
**サロンぱれっと**  
**インフォメーション**

★男女共同参画社会をテーマに  
市民と行政の協働で運営する  
「ぱれっと」からのお知らせ

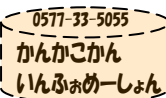
提供:ぱれっと倶楽部  
問合せ:0577-35-3134  
市役所企画課  
会場:女性青少年会館  
0577-32-0394

**YOU&MEサロン「ぱれっと」に参加しませんか**  
毎月第2・第4木曜日 1時半～4時

- 9/28「環境にやさしいまちづくり」1時半～3時半  
今、地球はどうなっているだろう?
- 10/12「女性の自立支援～インドからの報告」1時半～3時半  
現地のチャイを飲みながらおしゃべりしましょう!

**語る会** 市民時報 ドイツフライブルク通信でお馴染み

「村上 敦さんと語る会」が開催されます  
10月20日(金) 午後7時～ 市民文化会館 3-10  
環境ジャーナリストとしてドイツで活躍中の村上さんと、市民時報を読まれて関心を持たれたことや、疑問、質問を交えての話し合い。  
主催&問合せ:村上敦後援会 0577-35-0876



こどもひろば・情報ひろば・まちづくりひろば  
まちひとぶら座かんかこかん  
開館時間 10時～5時

**金曜野菜市 11時～**

無農薬栽培の旬の野菜販売市  
秋空のもと、諏訪さんちの野菜は  
たわわに実っています。

秋野菜をモリモリいただいて暑さで疲れた身体にパワーを補おう!  
品数豊富なお早い時間にどうぞ。



**クラフト工房**

◆トートバック、エプロン、木工クラフト、ガラスアート、ビーズ編みストラップなど  
好評販売中!

**ミニギャラリー9月**

「秋のこどもたち」  
版画:松見ひろ子さん  
日本画(入れ替え有)  
山口栄一郎さん